

体験学習用

学校団体の民家園利用手引き

川崎市立日本民家園は、多くの文化財建造物を保存・公開している野外博物館です。後世まで長く残していくためにも、古民家や民具を大切にしながら民家園を楽しんでいただければ幸いです。

1 当日体験できること

道具	体験できること	実施場所（※1）
井戸	水を釣瓶 <small>つるべ</small> で汲みあげる。	佐々木家
大八車	俵を積んだ大八車を、2人で協力しながら運ぶ。	
石臼	4人1組で協力しながら、お米を挽いて粉にする。	太田家
天秤棒	担いで桶を運ぶ。	
背負子 <small>しょいこ</small>	木の枝を背負子に載せて、背負って運ぶ。	（※2）

※1 園内の工事により、実施場所が変更となる場合があります。

※2 園内の工事により、井戸が使用できない場合に実施します。

2 事前の準備

(1) 説明会

- 実施予定日の2週間前までに必ず体験学習の説明会へ御参加ください。
- 毎週水曜日に実施。午後3時30分より実施（約45分間）。電話にて受付。

(2) 免除申請書及び関連資料

- 入園料免除申請書（教師用）及び見学ワークブック等の学習資料を当園WEBサイトに公開しています。各自で御活用ください。
- 免除申請書は説明会の2週間前までに送付してください。私立学校・川崎市外の学校については公印が必要です。

(3) バスで来園される場合

事前に駐車場の予約が必要です。民家園の駐車場ではありません。予約等については下記へお問い合わせください。なお、民家園利用による駐車場の割引制度はありません。

- 問い合わせ先 生田緑地ビジターセンター 044-922-6646
（土・休日は予約不可）

(4) グループ作り

事前にクラス内で4人1組（石臼）と2人組（大八車）の組合せを決めておいてください。

3 当日持参していただきたい物

- (1) 画板・生活科バック等の下敷き（児童が紙に文字を書く際に必要となります。）
- (2) お米（石臼体験で使用します。1クラス3合程度持参してください。）
- (3) ビニール袋×2（石臼で挽いたお米を学校に持ち帰るために必要となります。）
- (4) 時計（園内に時計がないため、班行動する際は必ず持たせてください）

4 当日の流れ

- (1) 到着 入園手続き完了まで、正門団体入園口前にて全員で待機してください。
- (2) 入園手続き 9:30以降、代表の先生が正門券売所にて入園手続きをしてください。
- (3) 入園 全員揃ったら、団体入園口より入園してください。やむをえず班ごとに入園する場合は事前に園へ御連絡ください。当日は必ず担当の先生が入園口の前に立ち、全ての班の入園を確認してください。
- (4) 各会場へ移動 体験学習の会場へ移動してください。各会場を移動するのに12分程かかります。体験するクラスの順番は下記を参考にして決めておいてください。

<各クラスの体験ローテーションの例>

■ 1クラス・2クラスの場合

2グループに分けて各体験を実施します。終了次第、すぐに場所を交代します。

※1クラス1グループで体験を実施する場合は、事前にお申し出ください。

■ 3クラスの場合

	9:45-10:25	10:30-11:10	11:15-11:55
1組	大八車・井戸	見学	石臼・天秤棒
2組	石臼・天秤棒	大八車・井戸	見学
3組	見学	石臼・天秤棒	大八車・井戸

■ 4クラスの場合

	9:45-10:15	10:20-10:50	10:55-11:25	11:30-12:00
1組	大八車・井戸	見学	石臼・天秤棒	見学
2組	石臼・天秤棒	見学	大八車・井戸	見学
3組	見学	大八車・井戸	見学	石臼・天秤棒
4組	見学	石臼・天秤棒	見学	大八車・井戸

- (5) 体験学習実施 各体験にかかる時間は、1クラスで約40分です。
前のクラスが終わる時間に次のクラスが到着するようにしてください。

■ 「大八車」と「井戸」の体験

- ①最初に1クラス全員で園職員の説明を聞きます。
- ②1クラスを2つに分け、大八車と井戸の体験を同時に開始します。
- ③大八車は2人1組で体験します。井戸は1人ずつ体験します。
- ④片方の体験を終えた児童は、もう片方の体験の最後尾に並びます。
- ⑤大八車は園職員が指導します。井戸の体験は先生が御指導をお願いします。
(つるべ井戸の正しい使用法は説明会の際に解説いたします。)
- ⑥前日が大雨の場合、または当日が雨天の場合は大八車の体験は実施できません。

■ 「石臼」と「天秤棒」の体験

- ①最初に1クラス全員で園職員の説明を聞きます。先生は職員にお米を渡してください。
- ②1クラスを2つに分け、石臼と天秤棒の体験を同時に開始します。
- ③石臼は最初4人で行い、次に1人ずつ体験します。天秤棒は1人ずつ体験します。
- ④片方の体験を終えた児童は、もう片方の体験の最後尾に並びます。
- ⑤石臼は園職員が指導します。天秤棒の体験は先生が御指導をお願いします。
(天秤棒の正しい使用法は説明会の際に解説いたします。)
- ⑥体験終了後、お米の粉を職員から受け取ってください。絶対に食べないでください。

- (6) 退園 児童が全員いることを確認し、各門より退園してください。

注 意 事 項

1 守ってほしいこと

- (1) 壁・かまど・民具にはさわらないでください。
- (2) 敷居しきいは踏まずに、またいでください。
- (3) 園路や古民家の中で暴れたり、走りまわったりしないでください。
- (4) 急な斜面や崖には近づかないでください。
- (5) 飲食をする場合は、園内にあるベンチなどの休憩所をお願いします。
- (6) 園内にあるワークシートは取らないでください。
- (7) スタンプラリーはやらないでください。
- (8) 雨天時に本館、展示室や古民家に入る際は、必ず雨ガッパを脱いでください。
(雨ガッパを入れるビニール袋を各自持参させてください。)
- (9) 吐瀉物は園内に持ち込まないでください(ウイルス、感染症の判別ができない為)。

2 床の上に上がって見学できる古民家

- (1) 園内では、毎日3～5軒の古民家で「床上公開(家に上がって見学できる)」を行っており、そこでボランティアが民家について解説します。当日にどの家へ上がれるのか、事前に把握したい場合は民家園へお問い合わせください。※公開棟は工事等により急遽変更となる場合があります。
- (2) なお、【⑩ 原家】の1階は常時公開しております。ただし内部は狭くガラスが多いため、10名位ずつ靴を脱いでお上がりください。

3 身体の不自由な児童がいらっしゃる場合

- (1) 事前に御連絡ください。古民家見学用にスロープを設置できます。
- (2) 車椅子用トイレは、【本館】【⑥佐々木家の裏】【⑨野原家の隣】【奥門】にあります。

4 写真撮影

- (1) 軒下・土間・床上で三脚を立てないでください。
- (2) WEBサイトや配布物などで園内の写真を使用する場合は手続が必要となりますので、事前にお申し出ください。

5 昼食場所について

園内には全員がまとまって昼食をとる場所はありませんので、御了承ください。生田緑地内にある他施設の利用を希望する場合は、別紙「学校団体の雨天時昼食場所一覧」を御覧ください。

問い合わせ先

川崎市立日本民家園 TEL: 044-922-2181 FAX: 044-934-8652